

Web F T S (圧造技術スクール) 金型設計コース開催のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、一般社団法人日本ねじ工業協会と旭サナック株式会社 F T C (圧造技術センター) では、塑性加工の基礎理論の修得から、オペレーターの方々への操作実習、最新の圧造技術の紹介等、皆様方のお役に立つよう盛りだくさんの内容で F T S (圧造技術スクール) を開催しております。

今回は、金型設計の基礎的知識を習得されたい方々に最適な金型設計コースを開催させていただきます。皆様方には、ご多用とは存じますが、よろしく本スクールの主旨をご理解いただき、是非ともご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

対象者 : ①業務で金型設計を主業務とされている方。

②旭サナック㈱の機械をお持ちでなくても結構です。

注意事項 : Web 開催のため職業訓練の認定の対象とはなりません。

また、参加は 1 社 1 名とさせていただきます。

敬 具

記

日 時 2021 年 6 月 2 1 日 (月) ~ 6 月 2 3 日 (水) (2 1・2 2 日開催 2 3 日は予備日)
受講場所 Web 開催ですので申込各社様の自社内で用意願います。
講義内容 別紙「金型設計コースの内容説明」をご参照願います。
募集定員 1 0 名とし、先着順に定員になり次第締め切らせて頂きます。
参加費 ¥44,000 (内訳 : テキスト代を含む参加費および消費税)
参加費は、**5 月 28 日**までに、下記口座に振込手数料ご負担で振込みをお願いします。
三菱 U F J 銀行 尾張旭支店 当座 No. 1 1 0 3 0 2
口座名 旭サナック株式会社

準備いただくもの

- ①インターネット環境、受講場所(周囲の方への影響を配慮して、部屋をご用意いただくことをお勧めします。また、イヤホン or ヘッドホンの準備などもご検討ください)
- ②レポートの電子化手段(スキャナ or デジタルカメラ)
- ③電卓・パソコン・筆記用具

申込方法 2021年5月17日10時より受付致します

Web 化に伴いアドレスのミスを防ぐため、**件名を「圧造技術スクール申込」としていただき**、氏名(フリガナ付き)、会社名、郵便番号、住所、所属部署、役職、勤続年数、メールアドレス(受講時に使用されるパソコンで使用可能なメールアドレスを記入願います)、電話番号、FAX 番号を明記し、下記「圧造技術スクール申込専用アドレス」に「E メール」での申し込みをお願いします。

日本ねじ工業協会 圧造技術スクール申込 専用アドレス : fts@fij.or.jp

一般社団法人 日本ねじ工業協会

旭サナック株式会社

〒105-0011

〒488-8688

東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 508 号室

愛知県尾張旭市旭前町 5050

TEL 03-3434-5831~2 FAX 03-3434-0546

TEL 0561-53-1261 FAX 0561-53-5512

一般社団法人日本ねじ工業協会

共催

旭サナック株式会社 Web FTS (圧造技術スクール) — 金型設計コースの内容説明 —

このコースは、ヘッダー、フォーマの金型設計において必要な基礎的知識を修得していただくことを目的としております。コースの概要は、下記の通り。

記

I. 対象者

- a) 冷間鍛造における基礎的知識を有する方
- b) 旭サナック(株)の機械をお持ちでなくても結構です。

II. 講義内容

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">1. 金型構造<ul style="list-style-type: none">1) 金型設計の流れ2) 金型の名称3) 加工方法の分類と金型構造4) 据込加工, 絞り加工, 穴明け加工
せん断加工の金型構造5) KOピンの構造6) 複合加工の金型構造7) トランスファと金型設計2. 圧造力とエネルギー<ul style="list-style-type: none">1) 圧造力の考え方2) 圧造力の計算3) 加工エネルギーの計算4) 複合成形の圧造力とエネルギー5) ヘッダー, フォーマの能力と機械選定 | <ul style="list-style-type: none">3. 金型強度計算<ul style="list-style-type: none">1) 超硬金型の設計2) 超硬金型の破損と対策3) 締め込みによる応力分布4) しまりばめ構造の締代と
締め込み圧力5) 一重ばめ構造、二重ばめ構造の
応力分布4. 金型の材質と熱処理<ul style="list-style-type: none">1) 金型の材質を選択するポイント2) 金型の材質の種類と特性3) 金型の熱処理4) 工具鋼選択の基準5) 圧造機に使用される型材の選び方6) 超硬合金 |
|--|---|

以上